

ひよひ川柳会

夏休みリズム狂った家中
 俄雨リズム激しいトタン屋根
 失敗のバネでリズムに乗る農事
 家事こなす母のリズムに無駄がない
 もやもやの心さつぱり仲直り
 古里へさあお帰りよ夏休み
 さあどれにしようか迷う試着室
 さあゆこう涼しい内の野良仕事
 お呼ばれにさあなにを着て行こうかな
 さあどうだ読みのとおり王手飛車
 地下足袋でさあ仕事だと父は出る
 喜寿迎えさあこれからと四肢を踏む
 聞かれてもさあと濁せるいい言葉
 さあ今日もやるぞと力む我米寿
 さあどっち人生何度岐路に立つ
 さあ来いと生きる気持に馬力つけ

芝 智恵子
 上田タケミ
 高橋 麗子
 清家 厚美
 水野 貞子
 小越 安隆
 栗木 一郎
 松岡 正志
 宮本ヨリヲ
 川添 忠昭
 柳本 勝美
 山本 雅之
 宇津本アヤ子
 西田 正念
 渡辺 照子
 熊本 中心

広見短歌会

紫陽花は庭に咲きつぎ音立てて強き雨降る昨日も今日も
 お茶を摘む木々の間にうぐいすの赤いタマゴが見えかくれする
 「ありがとう」最後のことはわが耳に夫よみ返る二十五回忌
 梅雨過ぎし浦の浜木綿花朽ちて茎のみ太く立てるあわれさ
 プライドも羞恥心さえも今はなき細りし夫の背を流しをり
 長生きはしたくなけれど我が夫と子等の倅見届け逝きたし
 網戸にて眠りてみたり蒸し暑き夜に田の風の緑を吸いて
 山の間に続く長雨もやとなり朝日に光る緑うるわし
 人に触れ友と話して今生きる年重ねゆく老いの楽しみ
 病院より帰って冷えしトマト食べば胸に沁みくる吾が誕生日
 俯ける自負のうすらぎかすむ眼にあしたも天気西空明るし
 美しき蜘蛛の巣ひとつ五日ほど愛でてゐるが今朝は切れたり
 君の句碑立つ予土境に立ち寄れば初夏のウグイスしきりに鳴けり松下 啓脩
 山本まつゑ
 兵田トミ子
 松崎 静香
 須藤ヒサエ
 渡辺キヨ子
 蛭谷 寿子
 佐々木登美子
 伊手リツエ
 二宮 安恵
 高田 治子
 渡辺八千代
 武田 幸子
 松下 啓脩



大きくなったら 愛治小学校

私のしょう来のゆめは、ほい
 くしです。みんなぎゅんねさせ
 たり、あやとりをしたりして、
 いっしょに遊みたいです。
 中学校のしょうきう体けん
 できぼうできるので、そのとき
 は、ほいくしよになにがなんぞ
 もぜつたいに行きます。そして
 べん強をしっかりして、しけん
 に合かくしたいです。



ほいくしになりたい
 三年 佐々木 智佳美

わたしは、おおくくなったら
 が、このせんせいになりた
 いです。どうしてかといふと、お
 かあさんが、このせんせい
 をして、たのしそうだから
 です。
 せんせいのいわれることをよ
 くきいて、たくさんばんきよう
 として、りばなあとねのせん
 せいになりたいです。



かたのせんせいに
 なりたい
 ねんおがたあやの

ぼくは将来、警察官になりた
 いと思つています。なぜかとい
 うと、最近日本でもたくさん
 犯罪がどや起こつているので、
 そういふことのない平和な日本
 にしたいと思つています。その
 ためには、体をもちきたえな
 がう、勉強もしたいです。
 夢におか、こかんぱりだいて
 思います。



警察官になりたい
 6年 西野 優太

わたしは、ほいくしよの先生
 になりたいです。きゆう食を食
 べさせたり、おみるねの時ギが
 オマセたり、ねかせたりした
 いです。ほいくしよの子どもを、
 一生けんめいいたいにそだてた
 いです。
 きゆう食は、ちようりしのお
 かあさんがつくつてくれたのを
 食べたんだよ。



ほいくしよの先生
 2年 前野 時